

若手エンジニアのためのテストマネジメント入門

本研修では「テストケースを作る人」から一歩進み、「品質を設計し、プロジェクトを支えるためのテストマネジメント」を学びます。

JSTQBの考え方をベースにしつつ、現場で実際に求められる

- ・テスト計画の立て方
- ・リスクに基づく優先度設定
- ・品質判断の根拠づくり
- ・関係者への報告／レビュー

など実務に直結するスキルを習得します。

演習では、架空プロダクトの要件を使ってテスト計画書を作成し、プロジェクト全体での品質をどう確保するかを体験的に学びます。



コース詳細	
研修講座コード	MD021
受講料	¥ 55,000
開催予定	2026-10-13(火) ～ 2026-10-14(水)
開講時間	2日間(12時間)
前提知識	「テストエンジニア研修」、「テスト設計技法実践ワーク」受講済みの方又は以下の要件に当てはまる方 ・ソフトウェア開発の基本的な流れを理解している ・単体・結合・受入など基礎的なテスト工程を理解している ・チーム開発におけるテスト計画や品質課題に触れた経験がある方
対象者	・若手～中堅エンジニア、QA担当者、テストリーダー候補 ・テスト設計だけでなく品質計画や進め方を学びたい方 ・担当範囲から一歩踏み出し、プロジェクト全体の品質管理に関わりたい方 ・「テストをやる人」から「品質を作り込む人」へ成長したい方 ※QA=Quality Assurance（品質保障）
到達目標	・テストマネジメントの役割と目的を説明できるようになる ・テスト計画（範囲・優先度・リスク・進捗）を自分で作成できるようになる ・品質判断の根拠を整理し、ステークホルダーに説明できるようになる ・テスト活動を通じてプロジェクトの意思決定に貢献できるようになる
講師	巻 宙弥
備考	

研修内容

<1日目> テストマネジメントの基礎理解

- ・テストマネジメントとは何か（役割と目的）
- ・テスト計画の構成要素（範囲・優先度・リスク・スケジュール）
- ・テストプロセスの全体像と品質保証との違い
- ・演習①：簡易テスト計画の作成（基本構造を学ぶ）

<2日目> 現場で使えるテストマネジメント実践

- ・リスクベースドテストの考え方と優先度設定
- ・進捗・品質の可視化（レポートと指標）
- ・品質判断と合否基準の設定
- ・演習②：ケーススタディからテスト計画書を作成し、レビューを実施

- ・まとめ：現場で明日から使えるテストマネジメントの型

※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00～17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話：（０１１）８１６－９７００